

馬場氏「建設費アップ当然」

2002年4月に大阪湾の人工島・夢洲（ゆめし）で開幕予定の大坂・関西万博をめぐり、日本維新的会の幹部から無責任な発言が相次いでいます。

馬場伸幸代表は23日の記者会見で、「民間事業でも、公共事業でもいろいろ外的要因で長期工事の建設費がアップするのは当然だ」と開き直りました。

藤田文武幹事長は22日公開のインターネット番組で、「国家事業として維新が決められないステージに来ている。引き返すかどうかを判断する役割分担にな

い」などの言い訳に終始。番組で万博の経済効果について問われ、「何をもって成功か…」「経済効果の定

量的なものは答えられない。そこ（数字）は抜けている」と言葉に詰まる場面もありました。

会場建設費は当初の1250億円から1500億円の約1・9倍も膨れ上がる見通しです。建設費は国、大阪府・市、経済界の3者で等分に分担しており、公費支出の増加は、国民と住民の負担増に直結する大問題です。